

郷土関係 逐次刊行物 文献目録

その
114

〔注〕

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に関する主要なものを採録した。

○収録は平成29年10月～30年3月までに、岐阜県図書館で受入れたもの、および一部適及分を含む。

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙)名・巻号(発行年)・掲載頁とした。

○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

- 岐阜大学教育学部郷土博物館の史料整理について 中尾喜代美 濃飛史 112(16・04) p3-4
佐野一彦資料目録(著作原稿の部) 渡辺祐子 可児光生 美濃加茂市民ミュージアム紀要 15(16・03) p1-

岐阜県博物館協会加盟館の閉館リストと収蔵物の移動について 南本有紀 岐阜県博物館調査研究報告 37(17・03) p5-12

郡上の虚空蔵信仰(高賀山信仰)の展開 高橋教雄 濃飛の文化財 57(18・03) p21-25

〔請祭次第并繪圖〕(式部寮)綴綴と「神社祭式」(同寮)の輪郭 東道人 伊奈波さん 29(17・07) p8-9

中山道十七宿と美濃の神々 その14 今津隆弘 中山道加納宿 66(15・10) p13-14

戦後の神社制度 社格について 藤枝和泉 斐太紀 17(17・10) p5-

中山道十七宿と美濃の神々 その15 今津隆弘 中山道加納宿 67(16・04) p15-16

中山道十七宿と美濃の神々 その16 今津隆弘 中山道加納宿 68(16・10) p11-13

中山道十七宿と美濃の神々 その17 今津隆弘 中山道加納宿 69(17・04) p10-12

加納の氏神さま 林康司 中山道加納宿 68(16・10) p2-3

重要文化財真禪院本地堂保存修理工事の紹介 藤倉研一 美濃の文化 139(18・02) p2-4

明建神社の「社標」 齋藤武生 文化財やまと 42(17・06) p1-2

「日吉神社創建二百年祭」に寄せて 三原法雲 濃飛の文化財 57(18・03) p25-27

妙心上人入定二百年祭に向けて「横蔵寺」古野幸博 いびがわ文化財 44(16・04) p1-3

大應山 光國禪寺 由緒と沿革 大寶良明 中山道加納宿 69(17・04) p2-4

明林山神通寺の歴史 その法脈と血脈 I 朝戸秀臣 斐太紀 17(17・10) p142-155

歴史・地理

岐阜県の一括出土銭(資料集成) 小野木学 岐阜県文化財保護センター研究紀要 3(17・06) p1-11

飛騨地域における縄文時代前期中葉から後葉の竪穴建物について 三島誠 岐阜県文化財保護センター研究紀要 3(17・06) p12-21

御母衣ダム湖低調査 どのこいし 114(17・08) p10-11

荘川町中畑の土製品 吉朝則富 どのこいし 115(18・01) p4

国史跡東町田墳墓群の特徴と意義 長澤均 濃飛の文化財 57(18・03) p11-16

岐阜県の異形石器について 岩田勲 斐太紀 17(17・10) p43-54

尾崎遺跡出土須恵器高坏 磯谷祐子 美濃加茂市民ミュージアム紀要 16(17・03) p16-33

県歴史資料館の史料を読む 小川敏雄 濃飛史 112(16・04) p1-

西美濃の古墳時代を考える 横幕大祐 文化財おの 79(17・08) p4-

5 関ヶ原新説(西軍は松尾山を攻撃するために関ヶ原へ向かったとする説)に基づく石田三成・藤田本陣比定地「自害峰」遺構に関する調査報告 高橋陽介 城 224(17・06) p14-26

井伊直政と関ヶ原の戦い(1) 関ヶ原の歴史 315(17・10) p

関ヶ原 南天満山 宇喜田秀家陣城の考察 関ヶ原の歴史 317(17・12) p

床机場の真実「関ヶ原」 関ヶ原の歴史 319(18・02) p

戊辰戦争と大垣藩・磐城平藩美濃領の人たち(要旨) 小川敏雄 美濃の文化 138(17・10) p3-5

想いをつなぎ、平和を考える 岐阜空襲を記録する会、空襲体験を語りつぐ大垣の会の活動から 篠崎喜樹 高木正一 地域経済 37(18・03) p1-27

あゝ、日子坐王 この地に崩じ伊奈波西に陵を建つ 清水昭男 濃飛の文化財 56(17・03) p26-30

美濃(三野)国の郡(評)の初見について 近藤大典 岐阜県博物館調査研究報告 37(17・03) p13-18

岐阜市歴史博物館蔵「賤ヶ岳合戦図屏風」(維1(前) 中島雄彦 博物館だより 97(17・09) p6-7

織豊期・西美濃高木氏の動向 山田昭彦 岐阜県博物館調査研究報告 37(17・03) p1-12

徳川幕府時代の文書 内海清明 垂井の文化財 40(16・03) p8-10

- 加納藩士田辺さんが見聞した江戸時代
その16 〓明治維新を乗り切るうとした礼次郎さん〓 西村覺良 中山道加納宿 66 (15・10) p 7・10
笠松から眺めし「加納」④完 並び立つ?加納藩と美濃郡代 高橋恒美 中山道加納宿 66 (15・10) p 16
17 加納町役場で思うこと 廣江徳郎 中山道加納宿 67 (16・04) p 2・3
元加納町役場と吾が思い出 林邦隆 中山道加納宿 67 (16・04) p 3
5 〓回想〓旧加納町役場 尾関孝彦 中山道加納宿 67 (16・04) p 5・6
旧加納町役場庁舎を未来へ伝えるために 石原英典 中山道加納宿 67 (16・04) p 7
旧加納町役場を受け継ぐもの 水野律子 中山道加納宿 67 (16・04) p 9
9 加納藩と明治維新 8 丸山幸太郎 中山道加納宿 67 (16・04) p 10
12 加納藩士田辺政六さんの居宅発見 西村覺良 中山道加納宿 68 (16・10) p 8
10 加納藩士田辺政六さんの居宅発見 西村覺良 中山道加納宿 69 (17・04) p 10
04 加納藩と明治維新 7 丸山幸太郎 中山道加納宿 66 (15・10) p 4
6 〓入水記録帳〓を読み直す ―寛政10年の加納藩の洪水・一揆・復興―
望月良親 博物館だより 96 (17・06) p 6・7
昔の子どもたちが語る「あの頃の柳ヶ瀬」その① 神田卓朗 篝火 145 (17・07) p 16・17
昔の子どもたちが語る「あの頃の柳ヶ瀬」その② 神田卓朗 篝火 146 (17・11) p 16・17
明治天皇 加納でご休憩 田中豊 中山道加納宿 66 (15・10) p 2・4
ここまで100年、これから100年 飛行場がもたらしたものの 各務ヶ原飛行場100周年記念事業 資料館だより (各務原市歴史民俗資料館) 36 (18・03) p 2・6
「東伯」訴状が語る幕末の本阿弥新田村 加藤和保 海津市歴史民俗資料館報 15 (16・03) p 3・6
お国は海拔ゼロメートル地帯高須松平家の国入り 宮川充史 KISSO 105 (18・01) p 8・10
戦時の梵鐘・半鐘・具足 佐藤和夫 美濃の文化 138 (17・10) p 8・9
関ヶ原と壬申の乱 関ヶ原の歴史 312 (17・07) p
大垣市の初期宗門改帳に見る半檀家の様相について 児玉剛 美濃の文化 139 (18・02) p 5・7
名もなき人々の歴史 ―濃州安八郡小泉村の江戸時代― 富田満江 濃飛史 113 (16・09) p 2・6
殿様のお成り 清水進 濃飛の文化財 57 (18・03) p 32・35
三輪の城(陣屋)について (下) 大変貌をとげた跡地 宗宮崇夫 いびがわ文化財 44 (16・04) p 5・6
石徹白の虚空蔵信仰 (白山信仰3) 高橋教雄 郡上史談 152 (17・06) p 2・12
石徹白の虚空蔵信仰 (高賀山信仰)の展開 (白山信仰4) 高橋教雄 郡上史談 153 (17・10) p 6・12
史談 153 (17・10) p 6・12
凌霜隊 坂田林左衛門のこと 高橋教雄 郡上史談 154 (18・02) p 1
3 「義婢久波碑」について 林隆司 いびがわ文化財 45 (17・04) p 6
7 飛越の二つの川筋の動き 侵入した飛騨衆、寄り返す前田氏 住修 飛騨の中世 8 (17・09) p 12・25
戦国末から文禄、慶長まで 茂住の宗貞を考える 都竹清隆 飛騨の中世 8 (17・09) p 26・38
歴史資料に観る「間名寺」と「照蓮寺」等について 二反田實 飛騨の中世 8 (17・09) p 39・53
飛騨市神岡町東雲遺跡における採集遺物について 三好清超 飛騨の中世 8 (17・09) p 54・58
飛騨中世史研究私論(六) 飛騨願智坊永についての前半のまとめ 二反田實 飛騨の中世 8 (17・09) p 75
95 中世城館の展開 江馬氏の十六世紀後半 都竹清隆 飛騨の中世 8 (17・09) p 96・104
・09 茂住宗貞が活躍した初期の茂住・和佐保銀山の姿(2) 茂住修史 飛騨の中世 8 (17・09) p 105・115
「三木直頼・同直弘蓮書状」と飛騨国河上荘の社会より 若林陵一 斐太紀 17 (17・10) p 12・17
神様となつた男 広瀬屋清七郎(その二) 天明騒動指導者の生涯と決意 代情岑郎 濃飛の文化財 56 (17・03) p 35・40
神様となつた男 広瀬屋清七郎(その二) 天明騒動指導者の生涯と決意 代情岑郎 濃飛の文化財 57 (18・03) p 49・54
天領飛騨の民衆と政治 第三章「安石代」成立の事情 尾 啓介 斐太紀 17 (17・10) p 129・141
白衣の宰相鴻雪爪 清水進 維新の道 岐阜 36 (17・07) p 5・10
竹中源助の行方について 鏡味正義 垂井の文化財 40 (16・03) p 11
14 原三溪の事跡(4) 尾関孝彦 中山道加納宿 66 (15・10) p 15
―財界の世話役― 郷誠之助 郷和彦 中山道加納宿 67 (16・04) p 12
14 原三溪の事跡(5) 尾関孝彦 中山道加納宿 68 (16・10) p 8・9
「麓西館書簡」について 村瀬藤城と河田迪斎・佐藤一斎との交流 濃飛史 114 (17・01) p 5・8
ユダヤ人難民を救った最初の日本人 大垣ゆかりの樋口季一郎 鈴木隆雄 濃飛の文化財 56 (18・03) p 44
49 郷土史研究の先駆者 小川栄一翁について 長沼利治 濃飛の文化財 57

- (18・03) p 61, 65
淡路島の金森長近の墓調査 田中彰
斐太紀 17 (17・10) p 26, 33
小川栄一翁のこと 長沼利治 文化財
おの 80 (18・02) p 14, 15
日記は語る北岡田家④ 歴代当主とそ
の背景(下) 岡田雅義 文化財おの
80 (18・02) p 18, 19
所郁太郎と残された妻子の生涯(要旨)
加藤彰子 美濃の文化 137 (17・06)
p 5, 6
増山たづ子の意志を撃垂館 野部博
子 美濃の文化 139 (18・02) p 8
9
政治秩序にみる三好政権から織田政権
への展開 天野忠幸 織豊期研究
19 (17・10) p 1, 17
室町幕府・織田政権における細川藤孝
の地位 尾下成敏 織豊期研究 19
(17・10) p 59, 78
美濃加茂市民ミュージアム所蔵六月十
二日付明智秀書状 藤田達生 織
豊期研究 19 (17・10) p 88, 93
美濃加茂地域の自然災害と地名 鹿野
勘次 水谷敬 美濃加茂市民ミュー
ジウム紀要 16 (17・03) p 1, 15
水月亭について 寛真理子 伊奈波さ
ん 29 (17・07) p 12, 46
足元に横たわる『ふるさとの姿』各
務原台地のまなざし 資料館だより
(各務原市歴史民俗資料館) 35 (17
・03) p 2, 5
11年間をふりかえって(海津市(町)
歴史民俗資料館) 海津市歴史民俗
資料館報 16 (17・03) p 3
- 歴史文化遺産を次世代へ いかいづ風
土記の会活動レポート 水谷容子
海津市歴史民俗資料館報 17 (18・
03) p 2, 3
日記は語る北岡田家③ 歴代当主とそ
の背景(中) 岡田雅義 文化財おの
79 (17・08) p 11, 13
野村の近代遺産 野村文化財保存会
文化財おの 80 (18・02) p 10
13
壬申の乱が産んだ岐南町「薬師寺」物
語 「地名文化財」と言えるか?
大竹庸元 濃飛の文化財 56 (17・
03) p 89, 93
元正天皇はこの水を飲んで若返った
のか(座談会「養老改元一三〇〇年
祭を迎えて」 美濃の文化 137 (17
・06) p 2, 4
田代神社の一七六年前の算額 大橋裕
幸 養老町の文化財 146 (17・04)
p 382, 384
町内古道と石道標巡り(後の二) 高木
吉一氏の案内で 椿井隆成 養老町
の文化財 147 (17・10) p 390, 391
乙坂道 佐藤和夫 垂井の文化財 40
(16・03) p 15, 23
冠石その後 古川英治 垂井の文化財
40 (16・03) p 24, 27
文学・戦記に見る関ヶ原町の河川
LSSO 103 (17・07) p 1, 2
関ヶ原は東西流通の要所 LSSO
103 (17・07) p 3, 4
明治と平成の史跡整備 関ヶ原古戦場
関ヶ原町歴史民俗資料館長草野
道雄氏の実践発表の概要 濃飛史
- 艸 114 (17・01) p 2, 3
大垣公園の石碑 横幕政 大垣市文化
財報後協定会報 41 (17・06) p 16
19
濃州安八郡川並村大字小泉村輪中と水
屋・小字地名を古地図から読む 説
田武紀 美濃の文化 137 (17・06)
p 7, 8
乙原陣屋跡の調査と文化財標柱等 村
山為章 八幡町文化財協定会報 41
(16・12) p 3, 5
乙原遠藤氏陣屋跡のこと 高橋教雄
八幡町文化財協定会報 42 (18・01)
p 1, 2
豊蔵資料館と久々利大萱の景観 沢田
伊一郎 どころいし 115 (18・01)
p 9, 11
歴史にバイブルはない(元禄検地の実
態) 林格男 斐太紀 17 (17・10)
p 116, 128
山野村の村々の名 上平隆憲 斐太紀
17 (17・10) p 78, 89
映像作品に描かれた現代飛騨のイメー
ジ 黒柳大造 斐太紀 17 (17・10)
p 90, 100
岐阜県大垣市における中心市街地活性
化政策と岐阜経済大学まちなか共同
研究室マイスター倶楽部の歩み 小
川尚紀 地域経済 37 (18・03) p
51, 62
ライブラリ、街の記憶、まち巡り ぎ
ふメディアコスモスの周辺 富樫幸
一 自治研ぎふ 118 (17・06) p 4
18
長良川と街なかみる水の循環と地域
- づくり 富樫幸一 自治研ぎふ 119
(17・12) p 2, 9
岐阜市庁舎移転と街づくり 黒田隆志
東海地理 55 (18・03) p 1
- 社会科学
清流木曾川に抱かれたまち(笠松町)
岐阜の国保 320 (16・01) p 12, 13
田園広がる緑豊かなまち(安八町)
岐阜の国保 327 (17・10) p 12, 13
快適で笑顔あふれるやすらぎのまち(大
野町) 岐阜の国保 324 (17・01)
p 12, 13
ちよつと気になるまち ぎふ瑞穂(瑞
穂市) 岐阜の国保 325 (17・05) p
16, 17
ずつと郡上 もつと郡上(郡上市)
岐阜の国保 322 (16・08) p 12, 13
緑と清流の里ひちそう(七宗町) 岐
阜の国保 326 (17・08) p 14, 15
人・地域・自然が調和した交流都市(恵
那市) 岐阜の国保 321 (16・05)
p 12, 13
日本一広い市 岐阜の国保 328 (18・
01) p 14, 15
いつまでもあんきに暮らせるまち(飛
騨市) 岐阜の国保 323 (16・10)
p 12, 13
共に生きる 3 日本耐酸塩工業株式
会社 持続可能な社会へ ガラスび
んは循環する資源 堤祐子 美濃の
文化 138 (17・10) p 10, 11
黒野村の銀行 郷和彦 中山道加納宿
共に生きる OKB大垣共立銀行 地

- 域に愛され、親しまれ、信頼される
銀行 三矢昭夫 美濃の文化 137 (17・06) p 10・11
飛騨から見える、人手不足問題とその対策 十六総合研究所 経済月報 750 (18・02) p 2・9
人手不足に関する特別調査(岐阜県、愛知県) 日比野仁 経済月報 750 (18・02) p 10・15
岐阜市男女共同参画に関する市民意識調査(1) 単純集計結果 大藪千穂 野田しずか 本田夕貴 岐阜大学教育学部研究報告(人文科学) 66 2 (18・03) p 139・148
岐阜市男女共同参画に関する市民意識調査(2) 属性別意識分析 大藪千穂 野田しずか 本田夕貴 岐阜大学教育学部研究報告(人文科学) 66 2 (18・03) p 149・158
岐阜県における濃尾地震の被害実態に関する研究ノート「震災誌附録二」と「震災死亡人台帳」の分析から―人見佐知子 小山真紀 岐阜大学地域科学部研究報告 41・42 (18・02) p 53・65
多胎育児支援の変遷と地域多胎ネットワークの意義 ―ぎふ多胎ネットの活動から― 服部律子「ほか」 岐阜県立看護大学紀要 18・1 (18・03) p 125・133
近世から近代へ 近代の川島と学校の概要 資料館だより(各務原市歴史民俗資料館) 35 (18・03) p 6・9
岐阜県立郡上農林学校拓殖科の満州開拓体験実習について 馬淵晏修 郡上史談 153 (17・10) p 1・5
地域連携による繊維素材教育の実践「羽島市」 太田幸一 岐阜市立女子短期大学研究紀要 67 (18・03) p 55・58
本校における地域と連携した学科専門教育の推進 岐阜農林高等学校 農業教育 55 (17・03) p 17・20
私立名和裁縫女学校の資料 加藤彰子 文化財おのおの 80 (18・02) p 17
天才的文化人 小野のお通と生涯学習へのゆめ 平田盛夫 濃飛の文化財 57 (18・03) p 40・43
成人未婚子の結婚観から家庭教育における家族を考える ―岐阜県山県市の調査から― 三輪聖子 岐阜女子大学紀要 47 (17・10) p 67・71
飛騨の仕事歌「うすひき歌」 堀尾雄二 斐太紀 17 (17・10) p 34・42
だらりと「だらり餅」 小塩静夫 中山道加納宿 69 (17・04) p 4・6
聞き取り 山家の足跡(二) 竹原秀美 斐太紀 17 (17・10) p 171・192
保育施設で歌われている四季の歌(東濃地域における調査結果) 近江秀崇・岡崎善治 ぎふ民俗音楽 113 (17・08) p 5・7
わらべうた備忘録(二五) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 113 (17・08) p 5・7
保育施設で取り扱われる楽器について(東濃地域での実態調査) 近江秀崇・岡崎善治 ぎふ民俗音楽 115 (18・02) p 5・7
飛騨獅子雑考(その三) 兀下義博 斐太紀 17 (17・10) p 239・264
大垣藩主と大垣祭り 清水進 濃飛の文化財 56 (17・03) p 12・15
「大垣祭りの行事」重要無形民俗文化財について 浅野準一郎 濃飛の文化財 56 (17・03) p 16・20
大垣まつりの車渡り物 浅野準一郎 濃飛の文化財 57 (18・03) p 44・48
御嵩薬師祭礼の創始と縁起と祭事 鈴木富雄 濃飛の文化財 57 (18・03) p 65・70
七間町の庚申さん「揖斐川町」 坪井進 いびがわ文化財 44 (16・04) p 3・4
自然科学
恵那市に分布する下部中新統岩村層群から産出した巨大なイガイ属(二枚貝綱:イガイ科)の鑑定 栗原行人 太田敦大 瑞浪市化石博物館研究報告 44 (18・03) p 51・58
瑞浪北中学校敷地造成工事現場(瑞浪市土岐町)に露出した下部中新統瑞浪層群明世層から産出した化石 安藤佑介 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(18・03) p 1・11
瑞浪北中学校敷地造成工事現場で観察された中新統瑞浪層群の露頭 安藤佑介 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(2018.03) p 1・11
瑞浪北中学校敷地造成工事現場で露出した明世層中のエゾガイ密集部から産出した貝類化石 安藤佑介 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(18・03) p 13・24
瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統瑞浪層群明世層から産出した化石フジツボ類 野村真一 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(18・03) p 25・30
瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統瑞浪層群明世層から産出した硬骨魚類の耳石・歯化石 宮田真也 河野重範 安藤佑介 服部創紀 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(18・03) p 31・38
瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統明世層から産出した板鰈類化石 高桑祐司 安藤佑介 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(18・03) p 39・42
瑞浪北中学校敷地造成工事現場の下部中新統瑞浪層群明世層よりヒゲクジラ類化石2標本の産出 木村敏之 安藤佑介 安藤瑚奈美 楓達也 服部創紀 村宮悠介 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(16・03) p 43・52
下部中新統瑞浪層群明世層山野内部層から産出した花粉化石群集の花粉層序学的位置 齊藤毅 今泉なつみ 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号(18・03) p 53・62
フォトグラメトリを活用した瑞浪層群明世層産二枚貝綱:イガイ科群体の三次元的な産状再現 安藤佑介 藤原慎一 安藤瑚奈美 瑞浪市化石博物館研究報告 44 特別号

- (18・03) p 63 70
岐阜県根尾川の中州における河畔林の成立に関わる流域規模での要因 肥後睦輝 西村奏穂 金正賢 木村正信 岐阜大学地域科学部研究報告 41・42 (18・02) p 18
- 岐阜県におけるヒメカンアオイの変異 後藤稔治 岐阜県植物研究会誌 32 (16・12) p 14
- 岐阜県におけるキク科ニガナ属(狭義)植物とその分布 高橋弘 岐阜県植物研究会誌 32 (16・12) p 511
- 岐阜県のイワカガミ属植物 高橋弘 岐阜県植物研究会誌 32 (16・12) p 120
- 百年公園でオオバナイトタヌキモを確認 清水庵樞 F 岐阜県植物研究会誌 32 (16・12) p 21 23
- 瑞浪市に生息する陸産貝類と淡水産貝類 川瀬基弘 市原俊 瑞浪市化石博物館研究報告 44 (18・03) p 69
- ギフチョウの絵について 飯田園昌 だんだらちよう 105 (17・09) p 5
- 7 故森行春氏の標本箱より、気になるギフチョウ標本 水谷治雄 だんだらちよう 105 (17・09) p 21 24
- 岐阜県の農業排水路における優占魚種の地理的分布 米倉竜次 岐阜県水産研究所研究報告 63 (18・03) p 17 23
- 郡上で二ホンカモシカとの出会い 神田卓朗 篝火 147 (17・03) p 12
- 岐阜県関市小屋名における二ホンカモシカの記録 佐野めぐみ 籠橋数浩 説田健一 岐阜県博物館調査研究報告 37 (17・03) p 34
- 走行サーベイによる岐阜県内の線量測定―線量率評価法の検討― 山内浩司「ほか」 岐阜医療科学大学紀要 12 (18・03) p 25 34
- ICTを活用した新しい健康指導の取り組み(関市) 土屋雅義 自治研ぎふ 119 (17・12) p 25 33
- 中津川市公立2病院の現状 吉村久資 自治研ぎふ 119 (17・12) p 20 24
- 工学・産業
絵図から見る掛斐川の歴史 竹中栄子 2000 104 (17・10) p 8 10
- 治水安全度の向上を目指す新丸山ダム 2000 105 (18・01) p 34
- 治水・利水の役割を担う松野ダムと松野湖の環境保全 2000 106 (18・02) p 34
- 「飛鳥川用水之碑」への思い 栗田登いびがわ文化財 45 (17・04) p 1
- 2 輪中と水防活動 安田守 東海地理 55 (18・03) p 9 10
- 大垣輪中館・輪中生活館とその活用 長澤均 濃飛の文化財 56 (17・03) p 76 81
- 江馬氏の城館について 馬場廣幸 飛騨の中世 8 (17・09) p 59 67
- 武田流築城技法「三日月堀」を笠根城にみる 田口勝 飛騨の中世 8 (17・09) p 68 74
- 松倉山中の築城遺構からみる松倉城 田口勝 斐太紀 17 (17・10) p 55
- 65 松倉城 高石垣は誰がつくったのか(二) 金森説の検証・反論と新調査結果の紹介 岩田修 斐太紀 17 (17・10) p 265 303
- 岐阜県南部における小水力発電ポテンシャルの推定 河村隆雄 棚橋英樹 岐阜県情報技術研究所研究報告 18 (17・09) p 62 65
- 美濃焼ブランドの新たな付加価値開発(第二報)小稲彩人 岐阜県セラミックス研究所研究報告 2017 (17・12) p 29 31
- 産業動向調査 刃物産業 高木安希子 経済月報 749 (18・01) p 14 17
- 信州と飛騨で活躍した大工について1 三枝伊兵衛の巻 長瀬公昭 斐太紀 17 (17・10) p 216 238
- 美濃和紙を翌垂「た機能性紙糸の開発(第一報) 山内寿美 林浩司 佐藤幸泰 山口穂高 岐阜県産業技術センター研究報告 11 (17・12) p 23
- 26 美濃和紙原料の高品質化のための栽培・管理技術の開発(第四報) 浅野良直 佐藤幸泰 岐阜県産業技術センター研究報告 11 (17・12) p 53 55
- 美濃和紙原料の高品質化のための栽培・管理技術の開発(第五報) 浅野良直 佐藤幸泰 岐阜県産業技術センター研究報告 11 (17・12) p 56 58
- 加納の和傘 昔と今 藤沢健一 中山道加納宿 68 (16・10) p 4 6
- 県内資源からの清酒酵母の探索・育種と醸造技術の開発(第一報) 吉村明浩 澤井美伯 正木和夫 岐阜県産業技術センター研究報告 11 (17・12) p 39 41
- 岐阜県の水、米、酵母で造るぎふトッブランド清酒の開発(第三報) 澤井美伯 吉村明浩 佐藤秀人 岐阜県産業技術センター研究報告 11 (17・12) p 42 44
- 小地域産業連関表の作成と地域産業構造―平成23年大垣市産業連関表による分析― 野崎道哉 岐阜経済大学論集 513 (18・03) p 37 48
- 岐阜県朝日村の満洲開拓 瑞春朝日村開拓団員の話を例として 馬淵晃修 岐阜地理 60 (17・03) p 16
- 高鷲村の満洲開拓(一) 瑞春高鷲開拓団員の話を例として 馬淵晃修 濃飛の文化財 56 (17・03) p 50 56
- 高鷲村の満洲開拓(二) 瑞春高鷲開拓団員の話を例として 馬淵晃修 濃飛の文化財 57 (18・03) p 54 61
- 満洲勤労奉仕大隊 山田幸男 濃飛の文化財 57 (18・03) p 97 101
- モモ台木品種「ひだ国府紅しだれ」の種子発芽率向上に関する研究 宮本善秋 神尾真司 岐阜県中山間農業研究所研究報告 12 (16・03) p 1
- 8 モモ品種「ひだ国府紅しだれ」の台木特性に関する研究 宮本善秋 神尾真司 浅野雄二 岐阜県中山間農業研究所研究報告 12 (16・03) p 9

- 台木品種「ひだ国府紅しだれ」を使用した苗木生産に関する研究
宮本善秋 神尾真司 岐阜県中山間農業研究所研究報告 12 (16・03) p 19・26
- 台木品種「ひだ国府紅しだれ」を翌垂「たも毛」の栽培技術に関する研究
宮本善秋 神尾真司 岐阜県中山間農業研究所研究報告 12 (16・03) p 27・32
- 山県市伊自良の柿渋つくり 西村覺良
濃飛の文化財 56 (17・03) p 61・70
- 養老公園、近隣都市公園の概要と管理方法 日比一吉 農業教育 55 (17・03) p 33・36
- 留山御免の願い事と『鵜飼籠中記』
船戸忠幸 濃飛の文化財 57 (18・03) p 36・40
- 飛騨地方の溪流におけるイワナおよびヤマメ・アマゴの産卵床の物理環境
岸大弼 徳原哲也 岐阜県水産研究所研究報告 63 (201803) p 1・6
- 錦織網場の機能と形態 KISSO 105 (17・01) p 1・2
- 川島の渡船場と昔の街道 資料館だより(各務原市歴史民俗資料館) 36 (18・03) p 8・11
- 瑞浪市を通る中山道と大鍛宿・細久手宿 KISSO 106 (18・02) p 1・2
- 美濃加茂市域を中心にした「飛騨街道」可児光生 渡辺祐子 美濃加茂市民ミュージアム紀要 16 (17・03) p 34・53
- 地方小鉄道の消長とその背景 東濃地方の諸例 原賢仁 岐阜地理 60 (17・03) p 7・28
- インバウンドによる地域活性化に関する研究 岐阜県大垣市及び西美濃地域の観光振興を事例として 箕浦之治 菊本舞 地域経済 37 (18・03) p 29・49
- 岐阜県の山岳ツーリズムの推進に向けて 統計から需要を探る 中村紘子 レポート(OKB総研) 167 (17・10) p 21・26
- 芸術・言語・文学
加藤栄三・東一記念美術館での26年間の振り返って 熊崎勝利 博物館だより 980 (18・02) p 2・3
- 高山市内、石灯籠などに穿たれた円形穴の紹介 岩田修 濃飛の文化財 56 (17・03) p 94・100
- 首無地蔵(延命地蔵) 松波民善 濃飛の文化財 56 (17・03) p 7・72
- 円空の彫刻芸術(2)―様式の分析と編年 野村幸弘 岐阜大学教育学部研究報告(人文科学) 66 1 (17・10) p 113・124
- 村瀬太乙作「桶底誤穿婦人図」について 船戸忠幸 濃飛の文化財 56 (17・03) p 41・43
- 印刷技術を用いた新規デバイスの開発 栗田貴明 岐阜県産業技術センター研究報告 11 (17・12) p 15・18
- 音楽史の中の「飛騨」 武満徹作曲「精霊の庭」、諸井誠作曲「竹林奇譚卷之巻」「斐蛇以呂波」に着目して 黒柳大造 斐太紀 17 (17・10) p 101
- 故郷 小津を尋ねる 白山神社の能面 五十川勇季 いびがわ文化財 45 (17・04) p 4・6
- 長滝寺の能(久留春桜) 曾我孝司 郡上史談 154 (18・02) p 3・6
- 美濃飛騨方言の境界 山田敏弘 岐阜大学教育学部研究報告(人文科学) 66 2 (18・03) p 9・18
- 小島烏水と飛騨との関り 親交があった飛騨の岳人・文人のことなど 木下喜代男 斐太紀 17 (17・10) p 156・170
- 渡辺和郎の地方文芸活動について 桜田幸世 美濃加茂市民ミュージアム紀要 15 (16・03) p 1・10
- 獅子門系 中山社のかかわり その一 西垣和志 垂井の文化財 40 (16・03) p 28・35
- 佐々木信綱書簡等を読み解く(続) 島崎藤村と静子夫人の葉書と手紙(その四) 大野博見 斐太紀 17 (17・10) p 193・215
- 東京で、新しい生活 新しい人びと(岐阜市) 山田智彦「水中庭園」をめぐる(一) 板橋和朗 美濃文学 96 (17・09) p 36・39
- 諦めから期待へ、夏休みの生活(岐阜市) 山田智彦「水中庭園」をめぐる(二) 板橋和朗 美濃文学 97 (18・03) p 34・37

郷土関係 逐次刊行物 文獻目録

その 115

〔注〕

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に關係のある主要なものを採録した

○収録は平成30年4月、令和元年7月までに、岐阜県図書館で受入れたもの、および一部遡及分を含む。

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙)名・巻号(発行年)・掲載頁とした。

○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

- 言葉海 東道人 伊奈波さん 30 (18・01) p 6・7
長良橋の渡り初めと伊奈波神社 寛真理子 伊奈波さん 30 (18・01) p 12・13
丸山神社について 寛真理子 伊奈波さん 32 (19・01) p

明建神社「七日祭り」今昔 齋藤武生
文化財やまと 44 (19・06) p 1

2 左近庵寺と寿楽寺庵寺 白川修平 斐太紀 20 (18・12) p 30・37

泰澄の存在と『泰澄和尚伝』 高橋教雄 郡上史談 157 (19・02) p 5

8 長瀧寺一切経 高橋教雄 濃飛の文化財 58 (19・03) p 13・16

飛騨における中世山寺の空間構造について 大下永 斐太紀 20 (18・12) p 192・220

明林山 神通寺の歴史(その法脈と血脈) III 朝戸秀臣 斐太紀 20 (18・12) p 62・76

歴史・地理

蛇ヶ谷洞窟(遺跡) 林茂樹 川辺学 研究 3 (18・03) p 23・36

小牧市岩崎 岩崎山石切場跡の刻印 沢田伊一郎 城 227 (18・06) p 5

26 刻印雑感 沢田伊一郎 城 228 (19・01) p 16・28

異形石器(1) 岐阜県出土例によるパターン分類 岩田敷 どころいし 117 (19・01) p 7・11

治水神迂馬王遺跡と大垣 長澤均 濃飛の文化財 58 (19・03) p 38・41

カクシクレ遺跡の水さらし場遺構について 縄文時代の植物食の一例 上嶋善治 斐太紀 19 (18・09) p 73・76

下呂石研究の現状(五) 縄文時代中

期の下呂石 岩田修 斐太紀 21 (19・04) p 87・101

国史跡東町田墳墓群と絵画土器 高田康成 美濃の文化 140 (18・06) p 6・7 前々号分 ※

織田家臣と安土 平井上総 織豊期研究 20 (18・10) p 3・17

濃州関ヶ原合戦の展開一福東城の戦いと丸毛氏 山田昭彦 岐阜県博物館調査研究報告 38 (18・03) p 1

7 関ヶ原合戦図屏風の名場面 今井剛 関ヶ原の歴史 327 (18・10) p 1

4 関ヶ原合戦と田中吉政 田中博 関ヶ原の歴史 329 (18・12) p

宇喜多騒動 今井剛 関ヶ原の歴史 331 (19・02) p 1・4

垂井・南宮山に布陣した毛利勢の関ヶ原の戦い 三輪成康 関ヶ原の歴史 332 (19・03) p 1・4

抹殺された武将小西行長 細見昌男 関ヶ原の歴史 333 (19・04) p 1

4 郷治と金華山落城両説論争問題 信長と棲黄(四) 伊藤克司 濃飛の文化財 58 (19・03) p 16・20

西郷隆盛と赤報隊 清水進 濃飛の文化財 58 (19・03) p 21・24

幕末の各務原 長谷健生 資料館だより(各務原市歴史民俗資料館) 37 (19・03) p 4・5

坪内嘉兵衛の幕末 長谷健生 資料館だより(各務原市歴史民俗資料館) 37 (19・03) p 6・7

幕末・維新の今須騒動 田中博 関ヶ原の歴史 335 (19・06) p 1・4

大垣市内の初期宗門改帳 児玉剛 濃飛史 117 (18・01) p 4・8

幕藩体制確立期の大垣藩政 清水進 美濃の文化 141 (18・10) p 3・5

道標の常夜灯 木村進 美濃の文化 142 (19・02) p 1

戦時下のあの日あの時 豊田芳男 安藤浩孝 大野昭彦 北方町文化財だより 33 (18・03) p 1・8

郡上における屯田兵の記録について 藤村克良 郡上史談 156 (18・10) p 1

封建最後の年 青山御内家当世事情(錫姫様ご婚礼を中心に) 森永正文 郡上史談 156 (18・10) p 2・10

十五年戦争における大和町の戦没者 白石博男 郡上史談 157 (19・02) p 1・5

十五年戦争における白鳥町の戦没者 白石博男 郡上史談 155 (18・06) p 1・5

郡上藩の医学修行・遊学生 森永正文 郡上史談 158 (19・06) p 1・4

川辺にはどんな戦があったのか 杉山洋 川辺学研究 3 (18・03) p 10

15 中世の支配層・川辺町 杉山洋 学研究 3 (18・03) p 99・108

大名苗木遠山家文書を見る 千早保之 濃飛史 121 (19・04) p 6・7

七世紀の飛騨に水田稲作を生業とするも縄文顔の一族がいた 住者 斐太紀 19 (18・09) p 79・94

- 縄文時代の食について 吉朝則富 斐
太紀 19 (18・09) p 69, 72
天明飢饉による伊西村の盛衰 上平隆
憲 斐太紀 20 (18・12) p 38, 47
飛騨郡代が支配した高山陣屋・本保陣
屋・上川辺役所・下川辺役所 梶井
正美 斐太紀 20 (18・12) p 93
109 続大原騷動余聞 高山町方村) 名主平
七のこと 林格男 斐太紀 21 (19
・04) p 40, 46
高山県廃止と飛騨・美濃合併に関する
資料―大前家文書から― 入江康太
濃飛史 121 (19・04) p 4, 5
飛騨における廃仏毀釈 長尾兼夫 濃
飛の文化財 58 (19・03) p 41, 44
大正二年の紀行文 新聞「新愛知」の
飛騨横断記を読む 2 金子曉男 斐
太紀 20 (18・12) p 144, 164
大正二年の紀行文 新聞「新愛知」の
飛騨横断記を読む 3 (完) 金子曉
男 斐太紀 21 (19・04) p 155, 178
昭和十九年、高山市上川原町第八班の
記録 元田久治 斐太紀 18 (18・
04) p 34, 40
青山氏系譜と家紋 高橋教雄 郡上史
談 158 (19・06) p 5, 8
石田三成の人物像、その言説に学ぶ
安部寛之 関ヶ原の歴史 328 (18・
11) p 1, 6
斎藤彦九郎入道宗雄について 古田憲
司 濃飛史 119 (18・09) p 3
8 神様となった男 広瀬屋清七郎(その
三) 天明騷動指導者の生涯と決意
- 代情岑郎 濃飛の文化財 58 (19・
03) p 35, 38
山岡鉄舟の魅力「下総と山岡鉄舟」
北村豊洋 斐太紀 20 (18・12) p
110, 126
赤田臥牛 文政四年画梅拝領一件 糸
田恵子 斐太紀 21 (19・04) p 28
33 先触 醍醐御殿 青山小弥太 江州大
津宿より濃州肥田瀬村迄 藤田佳一
濃飛史 120 (19・01) p 3, 6
西濃地方の河川と条里 竹谷勝也
濃飛史 110 (19・03) p 8, 10
岐阜の難読地名や変わった地名の読み
方と由来を探索 神田卓朗 篝火
150 (19・03) p 20, 21
木曾川流域にそびえる信仰の山 御嶽
山 KISSO 110 (19・03) p 1, 2
住吉燈明 野部博子 美濃の文化 141
(18・10) p 1
大垣藩「定帳」の宗門関係条文に見る
宗門施策の様相 児玉剛 美濃の文
化 142 (19・02) p 2, 5
蚕神社と小熊学校 寛真理子 伊奈波
さん 31 (18・07) p 4, 5
地図で読む「岐阜まちづくり物語」
安元彦心 古地図文化きふ 18 (19
・05) p 7, 11
木曾川に育まれ、水と戦ってきた歴史
の町 笠松町 高木敏彦 KISSO
109 (19・01) p 8, 10
古地図などから見た「大跡新田の開発
と消滅」(前) 伊藤憲司 養老町の
文化財 148 (18・04) p 395, 396
古地図などから見た「大跡新田の開発
と消滅」(後) 伊藤憲司 養老町の
文化財 149 (19・04) p 412, 414
北岡田家旧宅を維持した23年 岡田雅
義 文化財おの 81 (18・08) p
12, 15
北岡田家の資料(上) 岡田雅義 文
化財おの 82 (19・02) p 10, 13
洞戸地域の村絵図と「西山口庄」につ
いて 船戸忠幸 濃飛の文化財 58
(19・03) p 28, 30
九ヶ村同行 齋藤武生 文化財やまと
43 (18・06) p 1, 2
川辺のハイオウ論序説 伊東久之 川
辺学研究 3 (18・03) p 3, 9
川辺町の指定文化財その1 横田穰
川辺学研究 3 (18・03) p 130, 152
乗鞍岳の歴史 信仰の登拝から近代登
山まで 木下喜代男 斐太紀 20 (18・
12) p 165, 191
人々が愛した飛騨の「石」たち 岩田
修 斐太紀 20 (18・12) p 22, 29
『家忠日記』における「ご家門様」の
人物比定について 高橋陽介 城
228 (19・01) p 2, 15
- 社会科学
2018年岐阜市長選挙と岐阜の政治
構造 山本公徳 自治研ぎふ 120 (18・
04) p 16, 24
歴史的な町並みの保存と町家の活用
岐阜町に吹く新しい風 富樫幸一
自治研ぎふ 121 (18・10) p 11, 21
「岐阜市空き屋等対策計画」について
富田耕二 自治研ぎふ 121 (18・10
・03) p 30, 34
- 直営方式の成年後見制度中核機関「関
市権利擁護センター」開設 土屋雅
義 自治研ぎふ 123 (19・06) p 28
31 城跡を活用した可児市の地域づくりの
考察 小さな地域の活力維持に向け
てII 中村紘子 レポート(OKK)
総研 171 (18・10) p 7, 14
第185回東海地区企業動向調査 稲田博
美 経済月報 762 (19・02) p 10,
15
県内総生産から見る岐阜県産業の現在
と未来 中村紘子 レポート(OKK)
総研 172 (19・01) p 3, 10
うるおいのある住みよいまち かに(可
児市) 岐阜の国保 330 (18・08) p
12, 13
ひととまちが輝く地域共創都市 垂井
町 岐阜の国保 331 (18・10) p 14,
15
幸せ実感都市みずなみ(瑞浪市)
岐阜の国保 332 (19・01) p 14, 15
第21回「主婦の消費行動に関するアン
ケート」結果 間野徹 レポート(OKK)
総研 173 (19・04) p 23, 33
「中途採用」に関する特別調査 藤本
由江 経済月報 761 (19・01) p 10,
15
山岳事故における山岳ガイドの注意義
務 大野正博 朝日法学論集 50 (18・
09) p 81, 114
寺子屋へ行こう 引地歩 資料館だよ
り(各務原市歴史民俗資料館) 37
(19・03) p 8, 9
近世から近代へ 近代の川島と学校の

- 概要 資料館だより (各務原市歴史民俗資料館) 35 (17・03) p 6・9
「ふしづくり教育」に関する一考察
黒柳大造 斐太紀 20 (18・12) p 127・143
- ブラック校則岐阜県立高校の「校則」をチエック 河合良房 自治研ぎふ 122 (19・02) p 3・18
- 公立小中学校の授業における情報機器の活用状況と課題に関する考察 岐阜県瑞穂市における質問紙調査の結果から 亀田研 山下廉太郎 足立淳 服部哲明 虫賀文人 巽成生 朝日大学教職課程センター 20 (18・03) p 71・82
- 公立商業高等学校の授業における情報機器の活用状況と課題に関する考察 岐阜県における質問紙調査の結果から 亀田研 山下廉太郎 足立淳 服部哲明 藤田明宏 朝日大学教職課程センター 20 (18・03) p 83・94
- 1100年間、先祖代々ウナギは食べたことがない、味も分からん！ 神田卓朗 篝火 151 (19・07) p 20・21
- 江戸時代上級役人の食事 田中彰 斐太紀 19 (18・09) p 107・116
『斐太後風土記』が明かした明治初期、飛騨人の食糧事情 岩田修 斐太紀 19 (18・09) p 117・140
赤かぶ漬と塩 福井重治 斐太紀 19 (18・09) p 180・189
餅と酒について 尾崎啓介 斐太紀 19 (18・09) p 190・196
- 山野村の寒干し大根 上平隆憲 斐太紀 19 (18・09) p 197・207
「ぼた」と「みたらしたん」考 瀬公昭 斐太紀 19 (18・09) p 208・224
- 聞き取りから見る飛騨の菓(二) 竹原淑美 斐太紀 19 (18・09) p 225・230
『飛州志』に見る飛騨の食と農業 堀尾雄二 斐太紀 19 (18・09) p 95・106
聞き取りから見る飛騨の菓(二) 竹原淑美 斐太紀 21 (19・04) p 22・27
獨創性のある岐阜の幫間、喜久次さん 神田卓朗 篝火 149 (18・11) p 16・17
岐阜まつりの人気芸能だった「一口にわか」 神田卓朗 篝火 148 (18・07) p 16・18
揖斐川町朝鳥明神の冬至祭濃尾平野の西北から太陽の復活を祈る、清水昭男 濃飛の文化財 58 (19・03) p 9・13
飛騨の獅子舞雑考 その(五) 元下義博 斐太紀 20 (18・12) p 221・250
飛騨の獅子舞雑考 その(六) 元下義博 斐太紀 21 (19・04) p 179・205
中濃の古代に繋がる鉄の伝承 杉山洋 川辺学 3 (18・03) p 37・50
川辺町の伝説と民話 横田穰 川辺学 研究 3 (18・03) p 51・68
川辺町の民謡とわらべ歌 井戸喜男
- 川辺学研究 3 (18・03) p 69・90
飛騨の仕事歌「桑もり歌」 堀尾雄二 斐太紀 21 (19・04) p 51・58
- 自然科学
飛騨地方の気象(1) 高山の最低気温、年極値の経年変化 岩田勲 斐太紀 20 (18・12) p 5・9
飛騨地方の気象(2) 「平成30年、台風21号の強風」 岩田勲 斐太紀 21 (19・04) p 17・21
揖斐川・根尾川にはさまれた地形・土壌と稲作の発展 KISSO108 (18・08) p 1・2
瑞浪北中学校敷地造成工事現場の瑞浪層群明世層山野内部層産真珠化石 安藤佑介 中村亘 林誠司 瑞浪市化石博物館研究報告 45 (19・03) p 95・98
中新統産ヒゲクジラ類イサナセタス属の復元と瑞浪化石博物館の展示への活用 安藤佑介 小田隆 府高航平 瀬尾和宏 瑞浪市化石博物館研究報告 45 (19・03) p 99・125
川辺の外來生物 栗山園彦 川辺学研究 3 (18・03) p 109・115
市民等から提供された岐阜県の新たな外來種の侵入記録 向井貴彦 古屋康則 楠田哲士 岐阜大学地域化学部研究報告 40 (19・02)
松野湿地(岐阜県瑞浪市)におけるシデコブシ群落と立地としての微地形との関係 後藤稔治 岐阜県植物研究會誌 33 (17・12) p 8・13
ヒメフウロの新産地 村瀬正成 岐阜
- 県植物研究會誌 33 (17・12) p 15・17
岐阜県植物誌におけるチシマゼキシウ科、フウロソウ科、及びスノキ類(ツツジ科)に関するノート 高橋弘 岐阜県植物研究會誌 33 (17・12) p 18・24
岐阜市で侵略的外來種ウロコハタケゴケ 天本匡宥 須山知香 岐阜県植物研究會誌 33 (17・12) p 25・28
高山市奥飛騨温泉郷神坂右俣谷・左俣谷の蛾類 遠藤弘志 笠井初志 宮崎弘規 大和田守 説田健一 岐阜県博物館調査研究報告 38 (18・03) p 3・45
岐阜市宇佐南地内で発見されたアカカミアリ 辻ノ上辰彦 加藤利行 説田健一 岐阜県博物館調査研究報告 38 (18・03) p 47・54
関市小屋名で発見されたアトラスオオカブト 説田健一 加藤利行 松田道一 岐阜県博物館調査研究報告 38 (18・03) p 55・56
2018年度空中浮遊昆虫調査 飯田園昌 だんだらちよう 109 (19・06) p 1・18
クロマダラソテツシジミとソテツ植栽地観察記録 飯田園昌 だんだらちよう 107 (18・06) p 5・8
下呂市金山町でナガサキアゲハを採集 河尻正敏 だんだらちよう 108 (18・12) p 34
子宮頸がん、その早期発見と予防の重要性 古井辰郎 経済月報 761 (19・01) p 22・23

工学・産業

揖斐川を挟んだ井水の争い

KSSO107 (18・07) p 57

近世の寺院建築を飾る木鼻意匠 田中

教恵 斐太紀 20 (18・12) p 16, 21

飛騨松倉城の石垣は誰が築いたか (1)

岩田修 どのこいし 116 (18・08) p

飛騨松倉城の石垣は誰が築いたか (2)

岩田修 どのこいし 117 (19・01) p

高山城石垣の矢穴石 岩田修 濃飛の

文化財 58 (19・03) p 25, 27

設備投資・IT投資に関する特別調査

藤本由江 経済月報 767 (19・07) p

13, 17

天然石材の素材感を活かして、その魅

力を多くの人に伝える 木村進 美

濃の文化 142 (19・02) p 10, 11

美濃焼ブランドの新たな付加価値開発

(第3報) 小稲彩人 岐阜県セラミ

ックス研究所研究報告 2018 (18

・12) p 31, 33

大垣のやきもの「巨鹿城焼」 織田光

一 美濃の文化 141 (18・10) p 6

9

美濃和紙を用いた機能性紙系の開発 (第

2報) 山内寿美 林浩司 佐藤幸

泰 山口穂高 岐阜県産業技術セン

ター研究報告 12 (18・12) p 26, 29

美濃和紙原料の高品質化のための栽培・

管理技術の開発 (第6報) 和紙生

産に適したコウゾの品質評価 浅

野良直 佐藤幸泰 岐阜県産業技術

センター研究報告 12 (18・12) p 53

56

美濃和紙原料の高品質化のための栽培・

管理技術の開発 (第7報) トロロ

アオイの保存方法の開発 佐藤幸

泰 浅野良直 岐阜県産業技術セン

ター研究報告 12 (18・12) p 57, 60

飛騨の木工業とデザイン振興につい

て (一) 山腰實 斐太紀 20 (18・

12) p 48, 61

飛騨の木工業とデザイン振興につい

て (二) 山腰實 斐太紀 21 (19・

04) p 136, 154

岐阜県産業課『美濃紙抄製図説』の新

出挿図について 南本有紀 岐阜県

博物館調査研究報告 38 (18・03) p

57, 62

尾州の毛織物業と羽島市の取り組み

稲田博美 経済月報 763 (19・03) p

14, 16

県産酒米の高品質化及び低コスト化に

関する研究 (第1報) 澤井美伯

吉村明浩 神田秀仁 石橋裕也 可

児友哉 岐阜県産業技術センター研究

報告 12 (18・12) p 44, 46

岐阜県のポテンシャルを発揮するイン

フラネットワーク整備の目標年次

内田俊宏 経済月報 763 (19・03) p

12, 13

大垣駅南街区第一種市街地再開発事業

(スイートスクエア大垣) 丸山新吾

自治研ぎふ 123 (19・06) p 32, 37

岐阜県の満洲開拓移民を中心に (一)

馬淵長修 濃飛の文化財 58 (19・03

) p 45, 48

飛騨の食と農林業・予防的考察 杉山

道雄 斐太紀 19 (18・09) p 14, 37

高山市新宮町の戦前・戦後の農業 直

井昭夫 斐太紀 19 (18・09) p 154

171

匠の技が飛騨農業を拓く 田中一弘

斐太紀 19 (18・09) p 38, 44

稲作の一年の仕事 中嶋勇 斐太紀 20

(18・09) p 172, 179

付知用水開削に向けて KSSO108 (

18・08) p 57

郡上市の用水路 KSSO109 (19・01

) p 57

中津川・恵那市域の用水路

KSSO110 (19・03) p 57

「飛騨牛」のブランド化への軌跡 中

丸輝彦 斐太紀 19 (18・09) p 45

68

県内採草地で生産される牧草のミネラ

ル組成と土壌化学性の特徴 岩島玲

奈 浅井英樹 北山智広 近藤三郎

岐阜県畜産研究所研究報告 18 (19・

03) p 11, 14

根尾川の段木流送と更地用水

KSSO108 (18・08) p 34

木曾川支流・王滝川水系の水資源と運

材 KSSO110 (19・03) p 34

揖斐川町の森林づくり 揖斐川町 森

林のたより 782 (18・11) p 10

岐南町の木に親しむ環境づくり 岐南

町 森林のたより 784 (19・01) p 10

養老町の森林づくり 養老町 森林の

たより 785 (19・02) p 8

東白川村の森林づくり 辻普徳 森林

のたより 786 (19・03) p 12

土岐市の森林づくり 土岐市 森林の

たより 787 (19・04) p 12

笠松町の環境のまちづくり 笠松町

森林のたより 788 (19・05) p 10

八百津町の森林づくり 八百津町 森

林のたより 789 (19・06) p 8

垂井町の森林づくり 垂井町 森林の

たより 790 (19・07) p

近世後期の林業・営農からみた山村の

経済危機 (中) 大崎晃 徳川林政

史研究所研究紀要 52 (18・03) p 21

50

飛騨市・広葉樹のまちづくり 中村幹

広 森林のたより 781 (18・10) p 8

里山千年構想とアベマキ 美濃加茂市

森林のたより 783 (18・12) p 10

飛騨地方におけるカジカ大卵型の分布

および生育密度 岸大弼 藤井亮吏

大原健一 辻寛人 徳原哲也 岐阜

県水産研究所研究報告 64 (19・03)

p 18

街なかのにぎわいとサード・プレイス

としてのカフェ 富樫幸一 自治研

ぎふ 123 (19・06) p 12, 27

市政100周年を迎えた大垣の交通と

文化 KSSO109 (19・01) p 1

4

今須宿の間屋場・木田家 田中博 関

ヶ原の歴史 330 (19・01) p 14

中山道と地形 美濃国西部地域の場合

原賢仁 東海地理 56 (19・03) p 14

15

古地図・図会に描かれた中山道 西村

三紀郎 東海地理 56 (19・03) p 16

18

- 岐阜市のコミュニティバス事業について 富田耕二 自治研ぎふ 123 (19・06) p 38, 43
- 消えゆく飛騨の峠道を歩く その二 木下喜代男 斐太紀 21 (19・04) p 102, 117
- 中津川市における「リニア中央新幹線事業」について 吉村久資 自治研ぎふ 122 (19・02) p 31, 36
- 高山市の観光振興と海外戦略 小井戸真人 自治研ぎふ 121 (18・10) p 22, 25
- 新入社員の「スマホとコミュニケーション」に関する意識調査 高木安希子 経済月報 767 (19・07) p 6, 12
- 芸術・言語・文学
- 金森藩時代の刀工作品「下坂」 田中教恵 斐太紀 21 (19・04) p 4, 7
- 岐阜県東濃地域の保育施設における楽器の取り扱いに関する一考察 岡崎善治 近江秀崇 ぎふ民俗音楽 117 (18・08) p 2, 4
- わらべうた備忘録(二八) 久野壽彦、ぎふ民俗音楽 118 (18・11) p
- 「清流の国ぎふ」における「木育活動」と保育施設で取り扱う楽器についての一考察 岡崎善治 ぎふ民俗音楽 119 (18・12) p
- ぎふ長良川鵜飼 稲田博美 経済月報 765 (19・05) p 16, 17
- 萩にねようか萩にねようか 浅野準一郎 濃飛の文化財 58 (19・03) p 31, 34
- 芭蕉の岐阜(第三回) 板橋和朗 美濃文学 98 (18・09) p 38, 52
- 芭蕉の岐阜(第四回) 板橋和朗 美濃文学 99 (19・03) p 44, 54
- 和歌位山集、富田禮彦と橘守部、富田禮彦と橘曙覧、島崎藤村と静子夫人の葉書と手紙(その六) 大野博見 斐太紀 20 (18・12) p 77, 92
- 飛騨の現代文学「ゆくとしくるとし」から「真夜中のパン屋さん」シリーズまで：大沼紀子の作品に着目して 黒柳大造 斐太紀 21 (19・04) p 118, 135
- 富田禮彦と佐々木広綱・佐々木信綱の補記 島崎藤村と静子夫人の葉書と手紙(その七) 大野博見 斐太紀 21 (19・04) p 76, 86
- 甘くほろ苦い青春を噛みしめて 山田智彦「水中庭園」をめぐって(四) 板橋和朗 美濃文学 98 (18・09) p 28, 31
- 甘くほろ苦い青春を噛みしめて 山田智彦「水中庭園」をめぐって(五) 板橋和朗 美濃文学 99 (19・03) p 40, 43
- わが若かりし頃の省察(二) ひらみつぎようどう 文芸長良 36 (18・04) p 67, 79
- わが中年の頃の省察 ひらみつぎようどう 文芸長良 37 (18・10) p 38, 51
- 飛騨の小作民(百姓)の食生活片々、昭和年代初期の高山市近郊灘平を中心に 林格男 斐太紀 19 (18・09) p 143, 151

郷土関係 逐次刊行物 文献目録

その
116

〔注〕

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に関係のある主要なものを採録した。

○収録は令和元年8月と令和2年1月までに、岐阜県図書館で受入れたもの、および一部遡及分を含む。

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙名・巻号(発行年)・掲載頁とした。

○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

- 丸山神社について 寛真理子 伊奈波さん 32 (19・01) P
石徹白白山中居神社の「五段の神楽」について 曾我孝司 郡上史談 159 (19・10) P 6・8
「明建神社」七日祭り 今昔 齋藤武生 文化財やまと 44 (19・06) P 1・

2

真禪院本地堂平成大修理 原田義久 垂井の文化財 43 (19・03) P 25

瑞林寺の選仏堂について 杉野丞 美濃加茂市民ミュージアム紀要 18 (19・03) P 32・47

歴史・地理

岐阜県塚奥山遺跡の線刻絵画土器とその周辺 三輪晃三 岐阜県文化財保護センター研究紀要 24 2 (19・03) P 25・32

刻印雑感 沢田伊一郎 城 228 (19・01) P 16・28

異形石器(1) 岐阜県出土例によるパターン分類 岩田勲 どんこいし 117 (19・01) P 7・11

異形石器(2) 三日月状について 岩田勲 どんこいし 118 (19・08) P 8・11

本巣市船来山古墳群測量調査―古墳群の文化財登録を目指して― 福井義人 農業教育 57 (19・03) P 25・28

尾崎遺跡出土須恵器高坏補遺 磯谷祐子 美濃加茂市民ミュージアム紀要 18 (19・03) P 1・9

美濃加茂市山ノ上町佐口地内採集須恵器について 渡邊博人 美濃加茂市民ミュージアム紀要 18 (19・03) P 10・15

織田家臣と安土 平井上総 織豊期研究 20 (18・10) P 3・17
養老改元について 吉田晋右 博物館だより 102 (19・06) P 5・6

明治維新と赤報隊 早瀬正敏 維新の道 38 (19・07) P 10・11

戦国期美濃国における禁制をめぐる二、三の考察―『岐阜県史』を対象として― 中島雄彦 岐阜市歴史博物館研究紀要 24 2 (19・03) P 12・66

幕末・維新の今須騒動 田中博 関ヶ原の歴史 335 (19・06) P 1・4

戦時下のあの日あの時 豊田芳男 安藤浩孝 大野昭彦 北方町文化財だより 33 (18・03) P 1・8

郡上八幡凌霜隊 4 維新の道 38 (19・07) P 8・9

大名苗木遠山家文書を見る 千早保之 濃飛史 121 (19・04) P 6・7

青山氏系譜と家紋 高橋教雄 郡上史談 158 (19・06) P 5・8

豊臣秀次公室の出自(続編) 水野隆生 関ヶ原の歴史 336 (19・07) P 1・6

濃州竹中氏に関する疑問 内海清明 垂井の文化財 42 (18・03) P 22・27

岩手竹中家と黒野加藤家の関係について 内海清明 垂井の文化財 43 (19・03) P 8・12

特色ある人物を輩出した小西郷の小島家―小島家三兄弟の活躍― 養島一美 濃飛史 122 (19・05) P 2・4

墓石に見る家紋と名字 神戸孝司 輪之内学研究 8 (19・04) P 25・33
所部太郎の先祖 3 弓削高生 維新の道 38 (19・07) P 6・7
お市・お江・千姫 田中博 関ヶ原の

- 歴史 338 (19・09) P 14
絵を通してみる坪内逍遙 和歌由花
美濃加茂市民ミュージアム紀要 18
(19・03) P 26 40
西濃地方の河川と条里 竹谷勝也
229 (19・03) P 8 10
美濃の一石五輪塔 小野木学 岐阜県
文化財保護センター研究紀要 24
2 (19・03) P 1 24
尾張平野南部における川の恵みとその
変容 KISSO 111 (19・08) P 8
10
地図で読む『岐阜まちづくり物語』
安元彦心 古地図文化きふ 18 (18
・05) P 7 11
養老町高畑に残る牧田川の将棋頭
KISSO 111 (19・08) P 5 7
古地図などから見た一大跡新田の開発
と消滅(後) 伊藤憲司 養老町の
文化財 149 (19・04) P 41 44
垂井の五輪塔について 鏡味正義 垂
井の文化財 42 (18・03) P 14 21
北岡田家の資料(上) 岡田雅義 文
化財おの 82 (19・02) P 10 13
北岡田家の資料(下) 岡田雅義 文
化財おの 83 (19・08) P 13 16
美濃雛倉城を訪ねて 平松修治 城
229 (19・05) P 30 34
関市東部を流れる津保川の流域と日本
平成村 KISSO 111 (19・08) P 1
2
「架鷹図押絵貼六曲屏風」 高橋教雄 郡
上史談 159 (19・10) P 1 5
川辺町の指定文化財その1 横田稯
川辺学研究 3 (18・03) P 130 152
- ここまで明らかにになった船来山古墳群
の全貌と魅力 友田靖雄 美濃の文
化 144 (19・10) P 3 5
石田三成・大谷吉継・小西行長の敗走
路 三輪成康 関ヶ原の歴史 339 (19・10) P 1 4
三成派大名 小西行長と宇喜多秀家の
絆 安部寛之 関ヶ原の歴史 340 (19・11) P 1 6
家紋概要及び関ヶ原参戦武将の家紋(西
軍篇) 今井剛 関ヶ原の歴史 341 (19・12) P 1 4
資料紹介『明治十四年 東都小使記
已 三月廿一日 加茂宥蔵』 藤田
佳一 濃飛史 123 (20・01) P 4 7
加納城普請に関する同時代史料―六月
二日付金松又四郎宛羽柴(福島) 正
則書状― 入江康太 濃飛史 123 (20・01) P 8 9
塩田湊と石屋「山石」 坂東肇 美濃
の文化 144 (19・10) P 6 9
殿様はアスリートだった―エピソード
伝える「時の太鼓」―6月10日、北
方町に響き渡る音― 神田卓朗 篝
火 152 (19・11) P 18 19
- 社会科学
岐阜県における選挙公正運動の展開
樋田友直 岐阜県高等学校教育研究
会公民・地歴部会報 58 (19・03
・04) P 37 48
保護者の食意識からみた幼児に対する
食育の考察 西脇泰子 岐阜正徳学
園大学短期大学部研究紀要 51 (19
・02) P 67 82
城跡を活用した可児市の地域づくりの
考察Ⅱ―持続的な活動とブームの両
立に向けて― 中村紘子 レポート
(OKB総研) 174 (19・07) P 3
12
第5回「憲法に関する高校生の意識調
査」 粥川貴也 岐阜県高等学校教
育研究会公民・地歴部会報 58 (19・03) P 49 59
私たちが戦っているのは時間です。そ
の1分を削りだせ 小倉真治 経済
月報 767 (19・07) P 22 23
事業経済計画(BCP)に関する特別
調査 藤本由江 経済月報 769 (19
・09) P 8 13
第187回東海地区企業動向調査 藤本由
江 経済月報 768 (19・08) P 8
12
19年度新入社員意識調査結果 中澤
大輔 レポート(OKB総研) 174 (19・07) P 23 32
岐阜女子大学学生の家族に関する意識
の変遷―「家族関係学」の受講生を
中心に― 三輪聖子 岐阜女子大学
紀要 48 (19・02) P 1 8
家庭内性役割認識尺度の構成と妥当性
の検討 大井修三 今枝未紗 岐阜
女子大学紀要 48 (19・02) P 29
36
幸せ実感都市みずなみ(瑞浪市)
岐阜の国保 332 (19・01) P 14 15
自然の恵みにはぐくまれた郷土に誇り
をもち心温かく魅力あふれるまちの
創造に努めさらなる飛躍を目指しま
す(本巣市) 岐阜の国保 333 (19
・05) P 14 15
清流と人が織りなす活力あるまち(川
辺町) 岐阜の国保 334 (19・08) P
12 13
第21回「主婦の消費行動に関するアン
ケート」結果 間野徹 レポート(OKB
総研) 173 (19・04) P 23 33
岐阜のワーケーションのポテンシャル
内田俊宏 経済月報 769 (19・09)
P 6 7
大垣市中川地区社協連合広報誌の分析
後藤康文 岐阜経済大学論集 52
2 (18・12) P 111 130
岐阜県における年金引き下げ違憲訴訟
の意義と課題―年金生活者の生活実
態調査から― 高木博史 岐阜経済
大学論集 52 2 (18・12) P 49 65
大垣市における高校生の福祉活動認識
後藤康文 岐阜経済大学論集 52
3 (19・03) P 39 52
高校生から見た大垣市の福祉状況 後
藤康文 地域経済 38 (19・03) P
41 54
平成三十年七月豪雨の津保川氾濫
KISSO 111 (19・08) P 3 4
山岳事故における山岳ガイドの注意義
務 大野正博 朝日法学論集 50 (18・09) P 81 114
〈小説9・12〉砂の墓標 田中恵順 輪
之内学研究 8 (19・04) P 93 104
広報わのうちに見られる保育園記事
田中俊弘 輪之内学研究 8 (19・
04) P 34 43
寺子屋へ行こう 引地歩 資料館だよ

- り(各務原市歴史民俗資料館) 37
(19・03) P 8・9
公立商業高等学校の授業における情報機器の活用状況と課題に関する考察
岐阜県における質問紙調査の結果
から 亀田研 山下廉太郎 足立
淳 服部哲明 藤田明宏 朝日大学
教職課程センター 20 (18・03) P
83 94
小・中・高・大連携による授業改善の
工夫と課題 虫賀文人 朝日大学教
職課程センター 21 (19・03) P 19
30
実感を伴った理解と児童の思考を大切
にした理科の学習 小学校第5学年
「流れる水の働き」における実践
勝野孝 勝田長貴 川上紳一 岐阜
大学教育学部研究報告自然科学 43
(19・03) P 39 47
川口半平の生活綴方的教育観の検討
豊田ひさき 朝日大学教職課程セン
ター 21 (19・03) P 118
高等教育での学びを社会で活用する
ための取り組み 臼井直之 岐阜女
子短期大学研究紀要 68 (19・03)
P 59 65
1100年間、先祖代々ウナギは食べ
たことがない、味も分らない 神
田卓朗 簗火 151 (19・07) P 20
21
飛騨の獅子舞雑考 その(六) 元下
義博 斐太紀 21 (19・04) P 179
205
観音さんまつり(その5) 太鼓に合わ
せた踊りと発祥地の探訪 田中耕
輪之内学研究 8 (19・04) P 44
51
輪之内町を含む音楽のうつり変わり
早野良博 輪之内学研究 8 (19・
04) P 52 71
海松新田と五万度祭り 大橋芳幸 輪
之内学研究 8 (19・04) P 72 76
栗原おどりと栗原白川踊り 古川英治
垂井の文化財 43 (19・03) P 33
38
自然科学
中新統産ヒゲクジラ類イサナセタス属
の復元と瑞浪化石博物館の展示への
活用 安藤佑介 小田隆 府高航平
瀬尾和宏 瑞浪市化石博物館研究報
告 45 (19・03) P 99 125
岐阜県可児地域の中新統・平牧層の軽
石質凝灰岩層にみられる樹幹化石お
よび碎屑岩脈 鹿野勘次 美濃加茂
市民ミュージアム紀要 18 (19・03)
(19・03) P 16 23
市民等から提供された岐阜県の新たな
外来種の侵入記録 向井貴彦 古屋
康則 楠田哲士 岐阜大学地域科学
部研究報告 40 (19・02) P
岐阜市で侵略的外来種ウロコハタケゴ
ケ 天本匡宥 須山知香 岐阜県植
物研究会誌 33 (17・12) P 25 28
乗鞍岳のトビムシ類(第3報) ー特に
乗鞍スカイライン沿線のトビムシ類
について 須摩靖彦 高井泰生
物教育 63 (19・03) P 6 12
18年度空中浮遊昆虫調査 飯田園昌
だんだらちよう 109 (19・06) P 1
18
美濃加茂市民ミュージアムに収蔵され
た魚類液浸標本: 188 伊藤玄
松本佳大 近藤湧生 安藤志郎 美
濃加茂市民ミュージアム紀要 18 (19・03) P 24 31
オオサンショウウオの保全を目指して
西山瑠美 農業教育 57 (19・03)
P 37 40
野鳥調査と野鳥保護の取り組みについ
て 武知悠 農業教育 57 (19・03)
(19・03) P 45 48
走行サーベイによる岐阜県内の線量率
測定 美濃加茂市周辺 山内浩司
丹羽亮太 豊吉裕樹 畑野綾香 岐
阜医療科学大学紀要 13 (19・03)
P 57 62
岐阜県におけるEhlo's Case充実
に向けた取り組み 奥村美奈子「ほ
か」岐阜県立看護大学紀要 19 1
(19・03) P 139 146
市販おにぎりの栄養表示と食品添加物
実態調査(2) 堀光代 岐阜女子
短期大学研究紀要 68 (19・03) P
33 38
工学・産業
治水神禹王遺跡と大垣 長沢均 美濃
の文化 143 (19・06) P 2 5
長良川通り大樽川口の一歩猿尾を求め
て 亀井宏行 輪之内学研究 8 (19・04) P 2 9
長良川通り大樽川口の一歩猿尾の埋蔵
位置について 田中昭 輪之内学
研究 8 (19・04) P 10 24
輪中集落の住戸構成と集落環境の研究
輪之内町における水屋の研究を中心
として 吉川立 輪之内学研究 8
(19・04) P 77 92
飛騨松倉城の石垣は誰が築いたか(3)
岩田修 どころいし 118 (19・08)
P 4 8
今渡発電所建設工事に関わる地域の動
向 ー内務省に出された嘆願書を中心
に ー 可児光生 美濃加茂市民ミュ
ージアム紀要 18 (19・03) P 1
25
天然石材の素材感を活かして、その魅
力を多くの人に伝える 木村進 美
濃の文化 142 (19・02) P 10 11
美濃焼ブランドの新たな付加価値開発
(第3報) 小稲彩人 岐阜県セラ
ミックス研究所研究報告 18 (18・
12) P 31 33
須衛1号窯跡採集の山茶碗について
渡邊博人 岐阜市歴史博物館研究紀
要 24 1 (19・03) P 1 8
美濃和紙原料の高品質化のための栽培・
管理技術の開発(第7報) ートロロ
アオイの保存方法の開発 ー 佐藤幸
泰 浅野良直 岐阜県産業技術セン
ター研究報告 12 (18・12) P 57
60
鷺山仙道遺跡の銅細工工房関連遺物に
ついて 井川祥子 岐阜市歴史博物
館研究紀要 24 1 (19・03) P 9
26
岐阜県の満州開拓移民を中心に(一)
馬淵辰修 濃飛の文化財 58 (19・
03) P 45 48

- 中山間地域における茶葉産地の姿容過程と要因分析―岐阜県における美濃いび茶産地の事例から― 小川尚紀 地域経済 38 (19・03) P 11 22
- 長良のぶどう 長良ぶどう部会 経済月報 768 (19・08) P 18 19
- 県内採草地で生産される牧草のミネラル組成と土壌化学性の特徴 岩島玲奈 浅井庵○樹 北山智広 近藤三郎 岐阜県畜産研究所研究報告 18 (19・03) P 11 14
- 垂井町の森林づくり 垂井町 森林のたより 790 (19・07) P 8
- 各務原市の森林づくり 各務原市 森林のたより 791 (19・08) P 8
- 川辺町の森林づくり 市原和也 森林のたより 792 (19・09) P 6
- 恵那市の森林づくり 原田宏明 森林のたより 793 (19・10) P 10
- 飛騨地方におけるカジカ大卵型の分布および生育密度 岸大弼 藤井亮吏 大原健一 辻寛人 徳原哲也 岐阜県水産研究所研究報告 64 (19・03) P 18
- 岐阜にゾウがやってきた―幕末における見世物興業(行?)と長良川輸送に関する一考察― 社本沙也香 岐阜市歴史博物館研究紀要 24 2 (19・03) P 1 10
- 古地図・図会に描かれた中山道 西村三紀郎 東海地理 56 (19・03) P 16 18
- 九里半街道と米原湊 田邊信行 関ヶ原の歴史 337 (19・08) P 1 4
- 中山道十七宿と美濃の神々(第十八回) 今津隆弘 中山道加納宿 (17・10) P 7 10
- 岐阜市のコミュニティバス事業について 富田耕二 自治研ぎふ 123 (19・06) P 38 43
- 古地図・図会に描かれた中山道 西村三紀郎 古地図文化ぎふ 19 (19・05) P 8 11
- 美濃和紙文化が創り出す観光活性化と古民家の活用 経済月報 768 (19・08) P 2 7
- 芸術・言語・文学
金人と人との「つながり」を活かし、関の刃物の魅力を発信する 市来圭 梅木風香 レポート(OKB総研) 174 (19・07) P 33 36
- 「清流の国ぎふ」における「木育活動」と保育施設で取り扱う楽器についての一考察 岡崎善治 ぎふ民俗音楽 119 (18・12) P
- 岐阜県小中学生作曲コンクール類案記 備忘録 藤川慎司 ぎふ民俗音楽 120 (19・05) P 2 4
- わらべうた備忘録(三〇) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 120 (19・05) P 5
- 大垣の人形浄瑠璃資料(一) 武藤貞昭 美濃の文化 143 (19・06) P 6
- 飛騨御岳高原高地トレーニングエリアの現状と課題 原田理人 中山昌紀 地域経済 38 (19・03) P 63 80
- 近世長良川鵜飼観覧研究序説 望月良親 岐阜市歴史博物館研究紀要 24
- 1 (19・03) P 27 38
- 東花坊支考の新詩風について(論文再見シリーズ61) 杉山赤富士 獅子吼 964 (19・08) P 34 36
- 東花坊支考の新詩風について(論文再見シリーズ62) 杉山赤富士 獅子吼 965 (19・09) P 34 35
- 獅子門系中山社のかかわり その二 西垣和志 垂井の文化財 41 (17・03) P 33 40
- 獅子門系中山社のかかわり その三 西垣和志 垂井の文化財 42 (18・03) P 28 34
- 幼稚園英語教育についての一調査―教育効果に及ぼすネイティブ講師の指導と担任のサポート― 松家鮎美 岐阜女子大学紀要 48 (19・02) P 37 43
- 徳川幕府時代の文書宗門人別帳 内海清明 垂井の文化財 41 (17・03) P 8 14
- わが中年の頃の省察 ひらみつ ぎょうどう 文芸長良 37 (18・10) P 38 51
- わが林住期(前) ひらみつ ぎょうどう 文芸長良 38 (19・04) P 82
- 芭蕉の岐阜(第四回) 板橋和朗 美濃文学 99 (19・03) P 44 54
- 近世後期の林業・営農からみた山村の経済危機(中) 大崎晃 徳川林政史研究所研究紀要 52 (18・03) P 21 50

郷土関係 逐次刊行物 文献目録

その
117

〔注〕

○岐阜県図書館で受入れ、保管している逐次刊行物のうち、郷土に関係のある主要なものを採録した。

○収録は令和元年7月～2年5月までに、岐阜県図書館で受け入れたもの、および一部遡及分を含む。

○記載の順序は、標題・執筆者・掲載誌(紙名・巻号)(発行年・掲載頁)とした。

○分類はおおむね「岐阜県図書館郷土資料分類表」(日本十進分類表に準拠)による。

総記・宗教

丹生川瓜田伊太祁曾神社所蔵の大秀筆由緒書について 尾崎啓介 斐太紀 22 (19・10) P 216 22

歴史・地理

異形石器(3) 鈎針・鈎状について 岩田勲 どっこいし 119 (20・01)

P 7 11
刻印雑感 その3 沢田伊一郎 城 230 (19・11) P 29 42

本巣市上保 船木山石丁場跡の刻印 その1 P 沢田伊一郎 城 231 (20・03) P 26 36

美濃国守護土岐氏の終焉 ―時代の画期、天文十六年十一月― 西村寛良 濃飛史 124 (19・04) P 2 10

全国に関ヶ原の戦いがあつた(前編) 水野隆生 関ヶ原の歴史 346 (20・05) P 1 4

全国に関ヶ原の戦いがあつた(後編) 水野隆生 関ヶ原の歴史 347 (20・06) P 1 4

白木峰・金剛堂山・檜峠・万波峠が囲む地の国境論叢 住斉 斐太紀 22 (19・10) P 263 276

「山」と縄文文化との相関性 ―高山盆地・丹生川地域を中心に― 岩田崇 斐太紀 22 (19・10) P 132 136

湯ヶ峠産出の「下呂石」の分類について(覚書) 馬場伸一郎 斐太紀 22 (19・10) P 137 142

先史時代における高標高遺跡の性格について 吉朝則富 斐太紀 22 (19・10) P 144 147

南飛驒における中世の妙心寺派 横山住雄 飛驒の中世 10 (19・07) P 33 36

飛驒中世史研究私論(八) 二反田寛 飛驒の中世 10 (19・07) P 49 74

菱屋川上再稿 都竹清隆 飛驒の中世 10 (19・07) P 74 85

八賀郷の街道と城 田口勝 飛驒の中世 10 (19・07) P 74 85

世 10 (19・07) P 97 103
木曾山周辺の中世的世界 ―竹原郷を中心に― 福井重治 飛驒の中世 10 (19・07) P 2 15

秀吉と黄金 秀吉のマネー術 田中博 関ヶ原の歴史 345 (20・04) P 1 4

美濃国加納城を巡る(前編) 西脇公輝 城 231 (20・03) P 4 14

岡前館跡に関わる研究史と既出資料の再検討 三好清超 飛驒の中世 10 (19・07) P 16 32

二種類の村絵図そして国絵図 ―関市河戸地域において― 船戸忠幸 古地図文化 20 (20・05) P 8 11

硫黄岳と中尾峠、安房峠 田中彰 斐太紀 22 (19・10) P 236 246

近世飛驒山に関する新たな調査結果 ―「飛驒国惣山絵図」欠損部の発見― 『官財画譜』写本紹介など三題 堀祥岳 斐太紀 22 (19・10) P 247 252

昭和2年の木曾川 可児光生 KISSO 113 (20・01) P 8 10

「昔はおそがい橋やつた」―明治時代の木造・忠節橋― 神田卓朗 篝火 153 (20・03) P 10 11

下呂市萩原に残る水神さま「金光明経塔」と「水除経王塔」 KISSO 113 (20・01) P 1 2

「山と峠」・・・思い出いろいろ 田屋忠司 斐太紀 22 (19・10) P 76 85

山野村のボウ峠踏査記 上平隆憲 斐太紀 22 (19・10) P 86 91

旅人が見た「飛驒の山と峠」―アーネスト・サトウ、ロベルト・アトキンソン、ジョルジュ・アペール、ブルーノ・タウト、司馬遼太郎に着目して― 黒柳大造 斐太紀 22 (19・10) P 122 131

飛驒五岳(白山・御嶽山・乗鞍岳・笠ヶ岳・槍穂高岳)の歴史 ―信仰登拝から近代登山まで― 木下喜代男 斐太紀 22 (19・10) P 162 215

槍ヶ岳・穂高岳について ―日本の中心は槍・穂高?― 高野聡 斐太紀 22 (19・10) P 223 235

社会科学

もつと住みたい 訪れたい みんなのふるさと わくわく下呂市 岐阜の国保 336 (20・01) P 14 15

第22回「主婦の消費行動に関するアンケート」結果 梅木風香 レポート(OKB総研) 177 (20・04) P 21 30

地理教育と課外活動 木村稔 東海地理 57 (20・03) P 9 11

自然科学

飛驒地方の気象(3) 「雪崩災害」 岩田勲 斐太紀 22 (19・10) P 155 161

飛驒の山々の成因を考える 岩田修 斐太紀 22 (19・10) P 304 349

飛驒山脈の特異性について ―山薬山歩海外編50回の実践から得たこと― 小野木三郎 斐太紀 22 (19・10)

- 飛驒におけるブナの山々とヒノキの山の分布 中田裕一 斐太紀 22 (19・10) P 149・154
- サナエトンボ採集記録 飯田昌昌 だんだらちよう 110 (19・12) P 13・14
- 工学・産業
- 地図を作るために山に登った男たち 牛丸岳彦 斐太紀 22 (19・10) P 253・262
- 飛驒川支流・馬瀬川の環境保全と地域振興 KISSO 113 (20・01) P 3・4
- 桜の名所を護る治山・砂防事業 KISSO 114 (20・03) P 3・4
- 木曾川のかつての流れと名残の川筋 安井雅彦 KISSO 114 (20・03) P 8・10
- 飛驒松倉城の石垣は誰が築いたか (4) 岩田勲 119 (20・10) P 12・15
- 茂住宗貞が活躍した初期の茂住・和佐・保銀山の姿 (4) 茂住修史 飛驒の中世 10 (19・07) P 104・113
- 美濃和紙を用いた機能性紙系の開発 (第3報) 山内寿美・林浩司・佐藤幸泰・山口穂高 岐阜県産業技術センター研究報告 13 (19・12) P 20・22
- 岐阜の伝統産業「和傘」のこれから ―和傘咲く街へ― 小見山尚子 経済月報 774 (20・02) P 2・7
- 高鷲地域おこし事業 たかす「農泊」実施協議会について (1) 水上精
- 2 榮 郡上史談 160 (20・02) P 1・2
- 「美濃いび茶」と池田茶業の歩み KISSO 114 (20・03) P 1・2
- 大垣市の森林づくり 大垣市 森林のたより 796 (20・01) P 12
- 羽島市と森林とのつながり 羽島市 森林のたより 797 (20・02) P 9
- 坂祝町の森林づくり 岩井正義 森林のたより 798 (20・03) P 8
- 神戸町の環境のまちづくり 神戸町 森林のたより 799 (20・04) P 12
- 白川村の森林・環境づくり 白川村 森林のたより 800 (20・05) P 9
- 聞き取り ソマサ (飛驒のキコリ) の足跡 竹原淑美 斐太紀 22 (19・10) P 37・43
- 宮槽の山入りと刈り下げ ―宮村の古老 山腰曠さんの手記を中心に― 林格男 斐太紀 22 (19・10) P 44
- 61 野麦峠 ―飛驒の道後― 藤枝和泉 斐太紀 22 (19・10) P 74・75
- 牛追峠 堀尾雄二 斐太紀 22 (19・10) P 92・100
- 高山城区域内にある小峠について ―山王峠・長坂峠 (機峠) (長坂峠)・三福寺峠・森が洞峠・曙峠の考察― 長瀬公昭 斐太紀 22 (19・10) P 103・116
- 峠、二題 ―越す材木・越せぬ鉱物― 福井重治 斐太紀 22 (19・10) P 64・73
- 両白山地の中央鞍部を越える急峻油坂峠及び松峠 ―飛驒と越前との往来
- 記―峠順治 斐太紀 22 (19・10) P 277・301
- 観光アプリケーションによる地域経済の活性化に関する研究 ―白川郷における産官学連携コンソーシアムの活動から― 佐々木喜一郎 岐阜協立大学論集 53 2 (19・12) P 137・155
- 芸術・言語・文学
- 郷土玩具・鯨押えを探る 織田光一 美濃の文化 145 (20・02) P 4・5
- わらべうた備忘録 (三三三) 久野壽彦 ぎふ民俗音楽 123 (20・02) P 5・7
- 大垣の人形浄瑠璃資料 (2) 武藤貞昭 美濃の文化 145 (20・02) P 6・7
- 自然と旅と酒を愛した歌人 若山牧水 焼岳にて詠う 梶井正美 斐太紀 22 (19・10) P 117・121
- 鶯の滝と埋もれた名歌 田邊信行 関ヶ原の歴史 343 (20・02) P 1・4
- 芭蕉の岐阜 (第五回) 板橋和朗 美濃文学 100 (19・11) P 38・53
- わが林住期 (後) ひらみつぎよくど う 文芸長良 39 (19・10) P 51・70